

ことば はな のばす

あなたの言葉は この鼻を伸ばす

你那些奉承言語 使我鼻子愈抬愈高

あたし あたし

私だって 私だって

我也在不知不覺中

ついハイになって

變得有些飄飄然

ちゃくしょく ことば む みむしゅう こころ

着色の言葉 無味無臭の心

那些空虚的應酬話 沒有任何真心真意

いきちがっ いきちがっ

行き違って 行き違って

一而再 再而三 交織在耳邊

ちょうし

調子のつちやって 於是我就得意忘形了

> はだか とうめい ふく

さながら 裸のまま透明な服を着た王様だ

就像那位穿著透明新衣的裸體國王

だしかくすばしょ

はみ出したったモノを隠す場所もない

那有夠糗的部分露出來了無處掩藏

ちょうし

調子のつちやって

得意忘形了我...

せとぎわ みえ くび しめる

瀬戸際の見栄が この首を絞める

我那浮躁的虚榮心 緊緊勒住我的脖子

はだし はだし

裸足だって 裸足だって

即使我現在脫下華服 脫下鞋子光著腳

ひきかえせ

引き返せなくて

我也回不去了

たから

まやかしの宝

虚幻飄渺的寶物

みせかけひかり

見せかけの光

華而不實的光環

かぜ のっ かぜ のっ

風に乗って 風に乗って

一陣風吹來 就隨之

どっかいっちゃって

煙消雲散 消失無蹤了

きつけ

気付けば

現在才發現

やさしかっ

ささえ

しんじ

優しかった いつも支えてくれた 信じてた

對我最溫柔 永遠支持我 可信任的那人

こ かお さがし み あ

あの子の顔 探しても見当たらない

我卻怎麼樣也找不到他的蹤影了

ちょうし

調子のつちやって

我真是得意忘形了

ちょうし

調子のつちやつて

我真是得意忘形了...

に ど おかさ

もう二度と犯さない

我絕不要再犯

はずかしいかんちがい

恥ずかしいカン違い

這麼羞恥的錯誤了

じぶん ひとり いき

はたし

自分で一人 生きてきたって 果たしたって

以為活到現在的一切 都完全是靠自己所成就的

あたりまえ

当たり前なんてない

其實 沒有什麼別人的付出是理所當然的

じぶん

自分のモンなんてない

也沒有什麼是靠自己就可以成就的

いっしゅん すき うんめい

その一瞬の隙を運命は

我那種自以為是的想法

みのがし

見逃してくれない

老天爺可是看得一清二楚

まっ

ちょっと待ったって!

給我搞清楚!

はだか とうめい ふく き おうさま

裸のまま透明な服を着た王様だ

就像那穿著透明新衣的裸體國王

EVER

だし

かくすばしょ

はみ出したったモノを隠す場所もない 那有夠糗的部分露出來了無處掩藏

ちょうし

調子のんないで

別再得意忘形了!

やさしかっ

ささえ

しんじ

優しかった いつも支えてくれた 信じてた

對我最溫柔 永遠支持我 可信任的那人

こ かお さがし みあたら

あの子の顔 探しても見当たらない

我怎麼樣都找不到他的蹤影了

ちょうし

調子のつちやって

我得意忘形了...

ちょうし

調子のつちゃって

我得意忘形了...